放課後等デイサービス自己評価表　事業所職員向け

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5		中高生で身体が大きくなってきた際は少し狭く感じる可能性がある
	2	職員の配置数は適切であるか	5		常時加配がいるため効率的な業務と利用者への支援ができる
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5		窓開放時に網戸があると助かる
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	2	振り返りはできるが、指導案など業務共有が遅い
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	職員によってはアセスメントの意識が薄い人もいるため、共有していく
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		5	コロナのため外部との連携が難しい
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		外部研修・福岡市の関係機関の研修を積極的に取り入れている
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保護者を作成しているか	4	1	職員によってはアセスメントの意識が薄い人もいるため、全職員でアセスメント方法を 共有していく
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5		S-M社会生活検査wavesを独自で使用。また、WISCやK-ABCなどの資料も活用している
	12	放課後等デイサービス計画には、ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5		
	13	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	5		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	各担当者は自らミーティングを募り改善している
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5		
	16	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ、細やかに設定して支援しているか	5		
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5		感覚統合ゲームを取り入れたり集団の関わりも大切にしている
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	朝礼、終礼また必要に応じて会議、ケース会議が行われ率直な意見を言い合う 役割分担は特になし。児童確認は行っている
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5		口頭恐竜で休み明けの共有は日により薄い。日報記入もれも多い
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		支援記録を毎日記入し、ケース会議で支援の検証・改善につなげている
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5		

	22	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5		４つの基本活動をその年齢に応じて行っている。
関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		
	24	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の情報交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5		電話やメールなどを使い細やかに対応している
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	現状では緊急性の案件なし
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		5	コロナの影響で利用せず
	27	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		5	コロナでできない
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニング等）の支援を行っているか	1	4	ペアトレなし
保護者への説明責任等	30	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5		
	31	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		ペアトレなし
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		5	コロナの影響でできない
	33	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		
	35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		5	コロナでできない
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5		マニュアルの内容を保護者に周知できていないかもしれない
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5		年２回実施している
	40	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5		一覧表をつくり職員で共有している アセスの時のみ確認している
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	アレルギー対象利用者なし
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		１２月に研修済み
	43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5		
	44	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービスに記載しているか	4	1	マニュアルを作成し研修した。身体的拘束 身体拘束についての同意や説明が不十分